

平成 23 年第 15 回松阪市教育委員会定例会会議録

日時 平成 23 年 11 月 17 日（木）午後 1 時 30 分

場所 松阪市教育委員会事務局教育委員会室

■議案

- 議案第 26 号 松阪市スポーツ振興基金運用規則の一部改正について
議案第 27 号 松阪市 B & G 海洋センター条例施行規則の一部改正について
議案第 28 号 平成 23 年度教育委員会活動の点検・評価報告について

- 報告事項 1 松阪市図書館管理運営に関する実施要綱の一部改正について
2 第 52 回松阪市美術展覧会の結果について
3 松阪市立幼稚園園児募集の結果について
4 児童生徒の問題行動について

- 委員長 議案第 26 号について事務局から説明願います。
事務局 (説明)
委員長 事務局の説明についてご質疑はありませんか。
委員 各市町で激励金があると思いますが、金額の差はありますか。
事務局 市町で様々です。
委員長 他にありませんか。
委員 (なし)
委員長 質疑なしと認めます。よって討論に入ります。ご意見はございませんか。
委員 (なし)
委員長 ご意見なしと認めます。よって採決に入ります。議案を可決することに賛成の方の挙手を求めます。
委員 (挙手全員)
委員長 議案は可決しました。
委員長 次に議案第 27 号について事務局から説明願います。
事務局 (説明)
委員長 事務局の説明についてご質疑はありませんか。
委員 あて先が教育委員会になると実際借りる方が面倒にならないですか。
事務局 申請書は、これまで通り施設に提出していただきますので、特に面倒になることはありません。
委員長 他にありませんか。
委員 (なし)
委員長 質疑なしと認めます。よって討論に入ります。ご意見はございませんか。

委員 (なし)
委員長 ご意見なしと認めます。よって採決に入ります。議案を可決することに賛成の方の挙手を求めます。

委員 (挙手全員)
委員長 議案は可決しました。
委員長 次に議案第 28 号について事務局から説明願います。
事務局 (説明)
委員長 事務局の説明についてご質問はありませんか。
委員 総合評価の表の見方で星の位置の意味がわかりにくいのですが。
事務局 総合評価の説明をご覧ください。重要度と達成度の位置により評価の段階を決めています。

委員 第三者評価の P T A 会長から、保護者、教職員、地域の方々と教育委員会の連携を強めてほしいという意見が出ていますが、重要な意見だと思いますので、今後どのように検討していくのでしょうか。
事務局 来年度の予算要望でそれぞれの方の意見を聞く機会があります。それぞれの部局でも地域の方々と連携を深める場を持っています。

委員 合同で会議を持つなどをするというお考えですか。
事務局 一堂に会するのは難しいと思いますが、学校支援課のほうで、教職員、保護者、地域の方が集まっていただく機会があると思いますので、それに積極的に参加していきたいと思います。

委員 特色ある学校・園づくり推進事業ですが、どのようなことをしていますか。
事務局 学校・園によって多種多様です。例えば、比較的規模の小さい小学校では、子どもたちが田植えなどの農業経験をする。教育活動の中で C R T などを購入して学力について検証する。また、P T A といっしょに講演会をするなど様々な活動をしています。

委員 保護者、地域への啓発が大切だと思いますが、その達成度はどうですか。
事務局 大江中、嬉野中で発表しています。地域の方との交流ができています。学校評価をからめた保護者アンケートを実施します。その結果は報告させていただきたいと思います。昨年度の実施校での評価は高かったです。

委員 教育相談事業に関して、いじめの問題がありますが、悩みを学校内で相談するのは難しいと思います。うまくケアはできないでしょうか。
事務局 子どもたちの悩みを、特に思春期の子どもたちの悩みをどう克服していくかという過程が教育の大きな内容だと思います。学校の先生には相談できないということもあるかと思っています。それで、子ども支援研究センター、スクールカウンセラー、心の教室相談員など様々なチャンネルを用意しています。ただ、横の連携が難しいところです。

事務局 いじめに関する昨年度の相談の状況ですが、全部で7人の方から相談がありました。電話で4件、来所で3件です。保護者の方は、学校で相談しているが、納得できる結果が得られない場合の相談が多いです。子どもの場合は、いじめが原因で心が不安定になっていて、心をサポートするためにカウンセリング等を行いました。

委員 電話できる子はいいのですが、相談できずにもやもやしている子が多くいるように思います。そういうことに対する方策をとってほしいと思います。

事務局 各学校でも取り組みを工夫しています。スクールカウンセラーが定期的に保護者、教職員の相談を聞いています。全ての中学校の年間相談件数が1700件余にのぼります。多様なかたちで子どもにアプローチできるように対応を考えています。

委員 保護者にも打ち明けられない子がいるのではないのでしょうか。保護者に対しても、子どもをよく見て、異変に気づいたら親のほうから声がけをするなどの周知をしていただくなどしていただくと良いと思います。

委員 いろいろな考え方があると思いますが、学校で起こったことは教育委員会とかでなく、担任と子どもとかのように近くで解決するのが良いと思います。教育委員会は、担任の先生がクラスの子どもと向かい合える時間を与えることが大切で、いろんな人を置くのも良いですが、その支援をしてほしいと思います。

委員 重要度がBのものがひとつあります。総合評価でB評価があるのは、予算が足りないということがあるのでしょうか。単年度での評価ということでB評価なのでしょうか。

事務局 例えば幼稚園の改築事業で説明させていただくと、事業を2年計画で行っていますので、最初の年に調査等を行い、次年度に改築するということで、初年度の達成状況はB評価になっています。

委員 複数年度の事業でも、進行が遅れている等なければ1年目もA評価でよいと思います。備品等整備事業でB評価になっていますが、これはどうでしょうか。

事務局 備品に関しては要望が多く、順番を待っていただいておりますが、予定どおりに事業は進んでいることを報告させていただきます。

委員 まつさか夢交流事業は、一部の学校なので、松阪市全体に広げていく予定はありますか。

事務局 広げていきたいと考えています。濱湖区との交流は、中学生が来る予定だったのですが諸事情があり、来ることができませんでした。もうひとつ北海道弟子屈町との交流をしています。交流した中身については、校長会やその学校の発表会等で他の学校にも成果を共有しています。濱湖区との交流は、こ

れまで殿町中と港小で、飯南中とか他の学校へも広げる予定でしたが、来られなくなりました。来年度は成果を他の学校にも広く発信していく取り組みも行いたいと思います。

教育長 19年度から教育委員会の点検評価を議会に報告するというのを始めまして、まだ間もないわけですが、若干の改善を加えながら今回に至っています。大事なことは、評価することが目的ではないので、指摘していただいたことをどう生かすかという中身が大事だと思います。特に第三者評価に対して、一つひとつ精査をして、どのように来年度に組み込んでいくかということが大事です。連P会長は始めて評価をお願いしましたが、その中で意見交換の場が少ないとの意見をいただいています。松阪市の教育課題を共通認識して、保護者、教職員がいっしょになって活動していくという認識を深めることが必要と考えます。教育委員会としてサポートしていかなければと思います。他にありませんか。

委員長 (なし)

委員長 質疑なしと認めます。よって討論に入ります。ご意見はございませんか。

委員長 (なし)

委員長 ご意見なしと認めます。よって採決に入ります。議案を可決することに賛成の方の挙手を求めます。

委員 (挙手全員)

委員長 議案は可決しました。

委員長 報告事項1から4を事務局から説明願います。

事務局 (説明)

委員長 ただいまの事務局の説明に対し、ご質疑はございませんか。

【報告事項3】

委員 松尾幼稚園は、募集定員をオーバーしていますが、本人の意思で別の園にかわってもらっているのですか。

事務局 松尾幼稚園は入園希望が多く、遊戯室を保育室として活用して受け入れています。24年度も同様に対応する予定です。結果としては多くの方にかわっていただくことはありませんが、本人のご理解をいただくようにしています。

委員 多い園は5歳児が心配で、保護者の意見を聞いてあげてほしいと思います。東黒部幼稚園は少なく休園になるようですが、他に休園予定はないですか。

事務局 幼稚園あり方検討委員会で、15名程度が望ましいとの答申をいただいております。整備計画策定委員会でも検討を進めているところです。東黒部幼稚園の人口の動向では、3歳2名2歳4名1歳8名という状況で、その中でも保育園を希望する方も多くおり、1年だけ開けてまた閉じるのは難しいことからご理解いただきました。

委員 規模の小さい園では、園長以外は臨時職員が多く、その負担がたいへんなよう
です。そういう面からも考えていかないといけないと思います。

事務局 様々な実態も聞いていますので、考えていきたいと思います。

委員 休園している園は、教育委員会で管理しているのですか。

事務局 東黒部幼稚園は児童クラブで使用していて、子育て支援という観点で活用し
ています。

委員長 これで第 15 回教育委員会定例会を終わります。